

令和7年度春採湖調査報告書作成要領

1 目的

令和7年度に実施した春採湖にかかる調査の結果を取りまとめいただき、春採湖レポート2025の基礎資料とします。

2 内容

1ページ目（A4 1枚）に要旨の作成をお願いいたします。

- 目的
- 調査名
- 調査月日
- 調査方法
- 調査結果
- 考察

3 規格

- ソフト Word
- フォント MS P 明朝
- 文字サイズ 11
- 行間 1.0
- 余白 全辺25mm
- 文字数 40字
- 行数 40字

※事務局から規格を調整したWordファイルを送付いたします

4 提出期限

令和8年6月30日（火）まで

5 提出方法・提出先

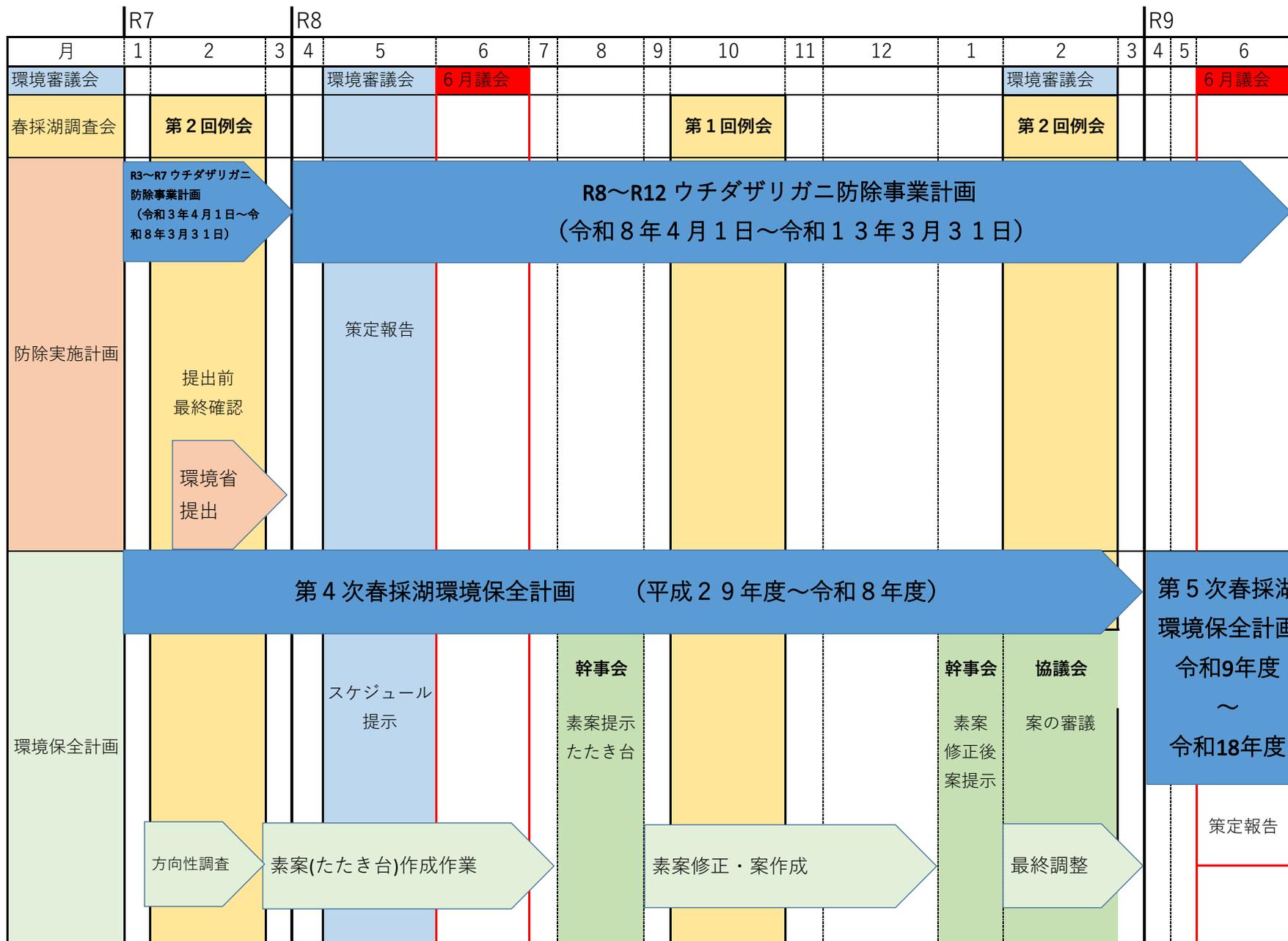
パソコンで作成した電子データをメールで提出してください。

メール：ka-shizenhogo@city.kushiro.lg.jp

6 配付・公開

令和8年度春採湖調査会第1回例会において調査員、顧問、関係機関に配付いたします。その後、釧路市ホームページで一般公開いたします。

議題4 その他（各計画改定スケジュール）



春採湖調査会設置要領

(設置目的)

1. 春採湖及びその周辺（以下「春採湖等」という。）の水質及び自然環境の保全に資するため、春採湖調査会（以下「調査会」という。）を設置する。

(調査会の実施事項)

2. 調査会においては、次の事項を実施する。
 - (1) 春採湖等の水質等自然環境に関する専門分野からの分析
 - (2) 春採湖レポートの編集及び発行
 - (3) 春採湖の環境保全に係る計画及び事業等への提言・助言

(調査会の構成)

3. 調査会は、春採湖等を研究対象としている地元の自然科学分野の専門家をもって構成する。
4. 調査会には、春採湖等に係る知見を有する顧問及び関係行政機関、関係団体等の参画を求めることができる。

(代表)

5. 調査会に代表を置き、調査員の中から互選によって決定する。

(例会)

6. 調査会は、1の設置目的を達成するために、例会を開催する。
7. 例会は代表又は環境保全課長が招集し、議事運営にあたる。

(庶務)

8. 調査会の庶務は、釧路市市民環境部環境保全課において行う。

(その他)

9. その他、調査会の運営に関し必要な事項は、代表又は環境保全課長が例会に諮って定める。

附 則

- この要領は、平成8年5月8日から施行する。
この要領は、平成10年5月21日から施行する。
この要領は、平成19年3月30日から施行する。
この要領は、平成22年4月1日から施行する。
この要領は、平成23年4月1日から施行する。

令和7年度春採湖調査会第2回例会 出席者名簿

	所 属 等	氏 名
代 表	釧路自然保護協会 会長	神 田 房 行
調 査 員	北海道教育大学名誉教授	蛭 田 眞 一
	元北海道立釧路水産試験場研究職員	角 田 富 男
	釧路自然保護協会 事務局長	針 生 勤
顧 問	元釧路市立博物館学芸主幹	橋 本 正 雄
アドバイザー	NPO法人環境把握推進ネットワーク-PEG理事長	照 井 滋 晴
アドバイザー	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境・地質研究所 環境保全部 水環境・気候変動グループ 主査 (水環境)	三 上 英 敏

	所 属 等			氏 名
オブザーバー	北海道釧路総合振興局釧路建設管理部事業室	事業課	主査	浅野 洋基
	北海道釧路総合振興局保健環境部	環境生活課	地域環境係長	内山 初人
	釧路市都市整備部	公園緑地課	課長補佐	十枝内 健一
		道路河川課	総括係長	三上 博紀
		道路河川課	主任	佐野 健太
	釧路市教育委員会生涯学習部	博物館	学芸専門員	土屋 慶丞
庶 務	釧路市市民環境部	環境保全課	環境保全課長	北 陽一
		環境保全課環境管理係	主査	荒川 祥悟
		環境保全課環境管理係	主事	本間 妃弥華
		環境保全課自然保護係	担当係長	岡部 雅之
		環境保全課自然保護係	主任	石崎 俊博
		環境保全課自然保護係	主事	小原 憧河

合計19名